

沖縄で視野を広げたい

網走

網走市が友好都市の沖縄県糸満市

と行う職員相互派遣研修で、網走市教委社会教育課の今野里美さん(28)が派遣される。4月の赴任を前に「視野の広い職員に成長したい」と意気込む。

北見市出身。温暖な地での生活をはじめ、沖縄ならではの伝統芸能や食生活も楽しみにしている。派遣期間は1年。配属先は未定だが、多くの市民と触れ合える部署を希望している。「網走に何が求められているのか、外からの視点で感じたい」と話した。

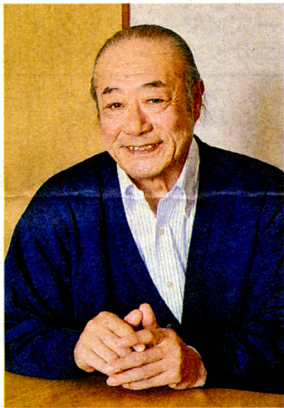


日赤病院PR活動に力

北見

「北見赤十字病院の明日を考え支援する会」は2日、同病院の医師を招き緩和ケアの講演会を開いた。同会副代表の逢坂信治さん(75)は「病院の応援団として今後もPR活動に力を入れたい」。

会は2009年、病院改築や地域医療について考えようと発足した。機関誌も作成、発行している。昨年は病院の研修医向けの激励会を初めて開いた。



「小さな市民団体だが、地域医療のために自分たちでできることを頑張りたい」

俊足生かして5トライ

遠軽

遠軽ロックバレースキー場で8日

に開かれた遠軽雪中ラグビー大会で、遠軽ラグビースクールの小学生低学年チーム主将を務めた生出龍雅君(遠軽・南小3年)は、俊足を生かして2試合で5トライを奪い、「気持ち良かった」と笑顔を見せた。

初戦は負け、悔し涙を流した。2戦目はタックルを果敢に仕掛けて勝利し、3チーム中2位の成績だった。「トライしたり、タックルしたりして楽しかった。これからもラグビーを続けたい」



● よこがお ●

2029.03.12